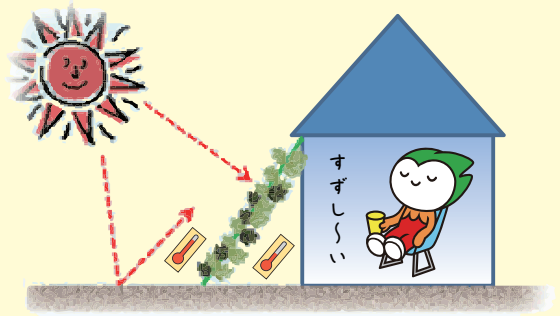


🌍 つくってみよう!! 緑のカーテン

● みどりのカーテンとは…?

みどりのカーテンとは、ゴーヤやアサガオなどをネットに這わせ、夏の強い日差しをさえぎり、室温の上昇を抑えてくれる自然のカーテンのことです。



● みどりのカーテンの効果

- 室温が約3度下がるので、夏の冷房使用時間を短くできます。
- ゴーヤ等の実がなる野菜の場合、収穫を楽しめます。
- 植物の花や緑は、私たちの生活にいやしを与えてくれます。

● みどりのカーテンに使用できる植物



ゴーヤ

あさがお

ひょうたん

へちま

琉球朝顔

きゅうり

風船かずら

● 設置例

平成24年度

みどりのカーテンコンテスト最優秀作品

県内の色々な場所で作られちよるよ!



山口市立宮野小学校



阿武町社会福祉協議会



周防大島町Fさん宅



つくってみよう!!緑のカーテン

作るとこんな
メリットが...

ゴーヤ、アサガオなどのつる性の植物をネットなどにはわせて窓の外を覆うことで、夏の強い日差しを遮り、室温の上昇を抑える効果があります

作り方(ニガウリの場合)

スタート

ゴール

次の年は
種まきから
初めてみよう

種をとったら ネットを片付けよう

- 黄色くよく熟した実を穫って、種をとります
- 種は水洗いして、きれいにし、日陰で良く乾かしましょう
- 秋になり葉が枯れたら片付けましょう

プランターを 準備しよう

- 30ℓ程度のプランターを用意します
- プランターに鉢底石を入れ、花・野菜用の土を入れます(プランター8分目程度)



苗から育てることもできるよ
苗はホームセンターや園芸店で
購入できるよ

種まきをしよう

- バケツなどに水をはり、一昼夜種を水につけてから種まきします
- ポットに深さ1~2cm程度の穴を開けて、種をまき、土をかけます



窓の外につくると
室温が約3度下がります



この夏 緑のカーテンを
つくってみませんか?

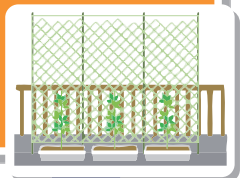
大きくなったら 実をとってみよう

- 2ヶ月程度で窓の外を覆うくらいの大きさになります
- 実は開花後約2週間程度で収穫することができます



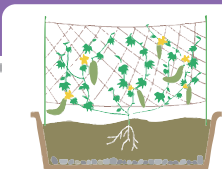
苗を植えよう

- 芽が出てきたら、プランターに植えます
- 大きく育てるため、プランターには一本ずつ植えます



大きく育てよう

- つるが巻き付かないときは、つるをひもなどでネットに結びつけます
- 親づるは5~6枚本葉が出たら先端を摘み取ります
- 肥料は2週間に一回程度あげます



水やりをしよう

- 気温の低い時期は午前中に、暑い時期は夕方涼しい時間に行います
- 1回にたっぷり水をやります



ネットを張ろう

- つるが伸びる前に張ろう
- のき下に留め具やスダレ取り付け用の金具を付け、金具にネット上部を取り付けます
- 下部は、くいやブロックに結びつけて固定します
- なお、支柱にネットをひもなどで結びつけて固定することもできます





私たちができること

心地よく暮らせて省エネもできる住まい

「夏涼しい家」のポイント

●日差しをさえぎる

庭には木を、屋上には芝生を、壁やベランダにはツタ性植物を植えて、緑のカーテンで熱をさえぎろう

●換気

家の中に風の道をつくろう

「冬暖かい家」のポイント

●断熱

暖めた熱を外に逃がさないようにするために、断熱のしっかりした家を建てよう

●気密

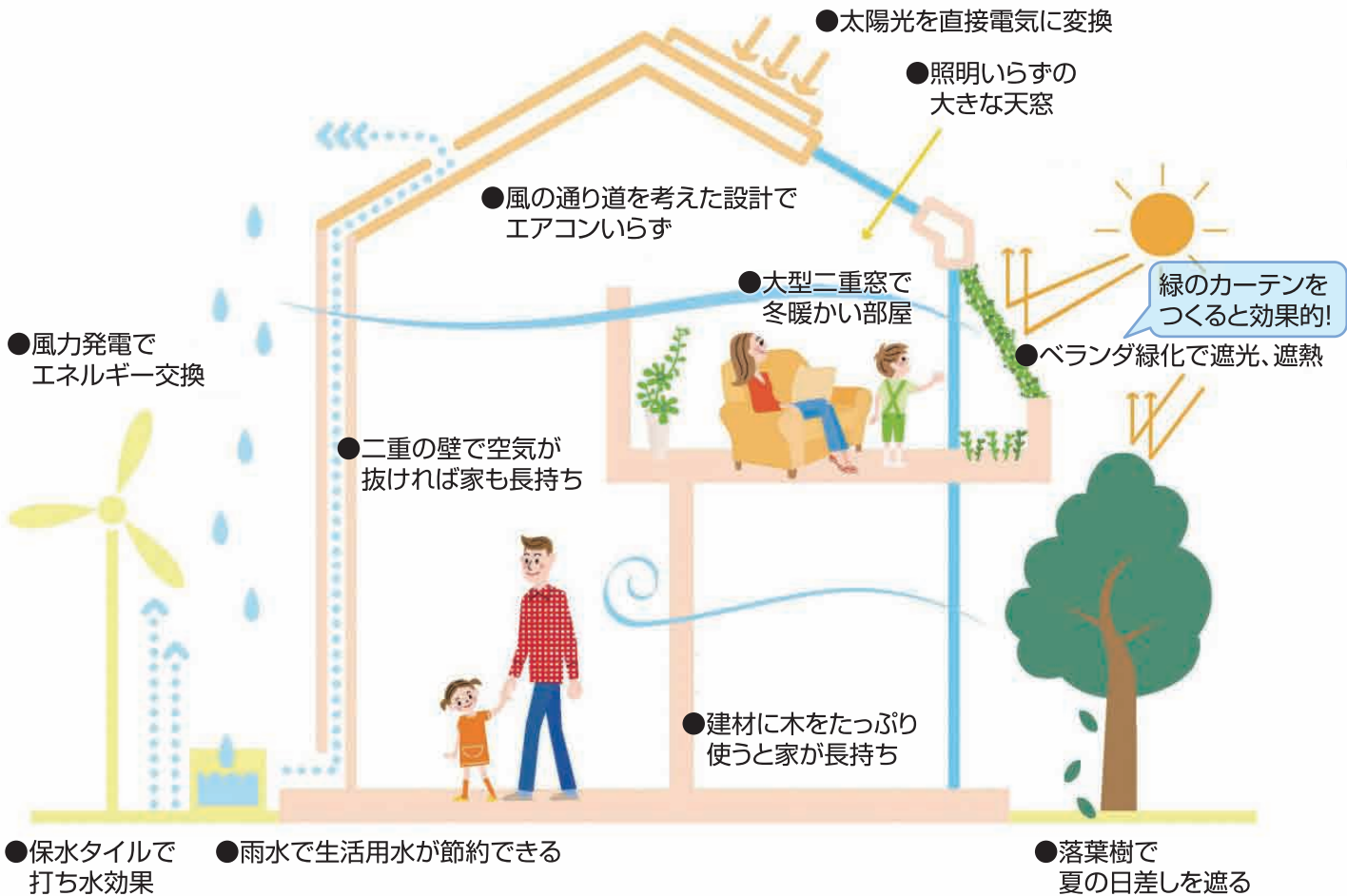
暖かい空気を逃がさないようにすきま風をシャットアウトしよう

風

部屋を巡る風の道が
住まいをリフレッシュする

光

太陽が連れてきた
光や熱と上手につきあう



水

水を賢く使って
「涼」「暖」を得る

木

裸足が気持ちいい家は
木のやさしさがたっぷり